

ニューヨーク エンバシーサマープログラム

1. 活動時期

2025年7月27日～8月4日

2. 利用したエージェント名

株式会社プラスワン教育/Embassy Summer

高校2年

本間 柊

3. 活動の概要

生徒全員は、大学の学生寮に泊まり、朝食は寮の近くのダイナーにて、パンケーキやフレンチトースト、サラダを食べることができます。月曜日から金曜日の午前は、初日に行われた筆記テストをもとに3種類のクラスに分けられ、それぞれのクラスで授業が行われます。1時間目は、ニューヨークの歴史や、ニューヨークの高校生はどのような暮らしをしているのかについて学習し、授業の終わりにはグループで発表をする、といった内容で、2時間目は、自分が作った仮想上の商品に投資してもらえるように、グループで方法を試行錯誤する時間でした。

平日の午後、及び土曜日は、実際にニューヨークの街へ出向き、観光や、文化の学習を行いました。

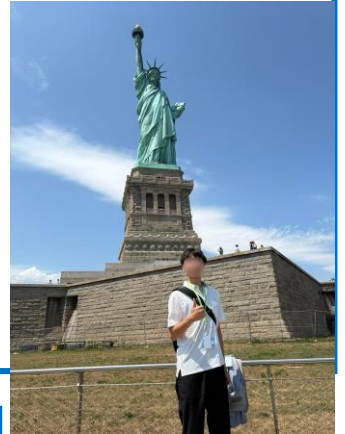
4. 感想

自分の中で、学んだこととして一番大きいのは、英語を使うコミュニケーション能力がほとんど自分に無いことでした。日本語のように会話できるとは思っていませんでしたが、いざ英語のみの環境に入ってみると、自分の頭の中で日本語に落とし込んで、それをさらに英語に翻訳して相手に返さなければいけないので、時間がかかり、スムーズな会話ができません。さらに、話す英語としてはまだまだ未熟な面が多く、単語単語を繋いで、ジェスチャーを加えてようやく伝わる程度でした。自分の最大の難関は、コミュニケーション面にありました。しかし、自分の中では、翻訳機は絶対に使わないと決めていたので、工夫して先生や友達に伝わった時は、なんとも言えない喜びがありました。留学の重要性はここにあるのだと、改めて実感しました。

話は変わって、午後のニューヨーク観光の時の思い出を話そうと思います。ニューヨークといえば、ご存知の通り、「タイムズスクエア」「自由の女神」「911メモリアル」などがあります。それぞれの有名な場所には、様々な自体背景があり、授業で学んだ後に行って実際に見てみると、よりニューヨークを肌で感じることができました。一番印象的だったのは、やはり自由の女神です。写真や映像でしか見てなかったものが、目の前にあるという非日常感、高揚感が心の奥底から湧いてくるのがよくわかりました。その時抱いていた感情をうまく書き起こせないことが悔しいですが、とにかく非常に刺激的でした。

各有名箇所、引率の先生が説明をしてくださるので、自分のよく知らない場所でも、ある程度理解することができます。

行き先がニューヨークということもあって、自分の知っている場所が多くあったというのがありますが、やはりこの種の留学では、日本と全く違う雰囲気や環境に入ってみることで、考え方や、自分の人生に対しての考え方が大きく変わる機会にもなり得ることが一番大きなことだと思いました。長期休暇を利用し、自分を、今と全く違う、海外という環境に身を置くことは非常に重要な経験になりました。荷物の準備から経済的な支援、そして海外に一人で送り出してくれた両親をはじめ、日本や現地で支えて下さったサポーターの方々、引率の先生方には、貴重な経験をさせていただき、心より感謝申し上げます。



5. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

一人で海外へ赴き、英語のみの環境で過ごし、友達と話し、授業を聞き、ニューヨークの各所へと観光に行くという決断は、絶対に間違っていないと思います。確かに、親元を離れ、慣れない環境で過ごすことは誰しも怖いことであり、自分にとっても怖いことでした。しかし、あの日決断したことによって、ここまで自分を成長させることができたので、自分の人生の中において大事な選択だったと思います。実際に、将来の夢も、この留学で変わりました。今、留学へ行くかと悩んでいるそこのあなた！慣れない環境で様々なことをするのは非常に大変ですが、決して辛いことではありません。留学先で海外の友達ができ、先生と笑い、異文化と触れ合うことで、様々な刺激を受け、人生において大きな経験値を得ることができます。ぜひ、ニューヨークやアメリカに限らず、留学に行ってみてほしいと思います。そこでの出会い、経験、見た景色は、一生の思い出となり、必ずあなたを強く成長させると、僕は思います。

